

御施主様へお渡しください

必ずお読みください

SS SYSTEM

ハンガーラック
取扱説明書

ご使用になる前に必ずお読みください。
間違った方法での設置や移動を行なうと思わぬ事故やケガに至る
可能性がありますので、取り扱いには十分に注意してください。
本書にそわす取り扱いを行なった場合につきましては、弊社での
保証は致しかねますのでご了承ください。
お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

株式会社ロイヤル

https://www.royal-co.net/

ご不明な点がございましたら下記、または弊社ホームページへ
お問い合わせください

本 社/〒577-0012 大阪府東大阪市長田東1-4-15
TEL:(06)6789-1234(代) FAX:(06)6789-1231

東京支店/〒130-0023 東京都墨田区立川3-6-8
TEL:(03)3634-6180(代) FAX:(03)3635-5766

弊社ホームページ
「お問い合わせ」

http://www.royal-co.net/inquiry/

RYL-9SFL-2301

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、説明しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。
(※1)傷害とは、治療入院や長期の通院を要さない、ケガ、やけど、感電などをさす。
(※2)物的損害とは、家庭・家財に及ぼす重大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

⊘

「してはいけない」を示します。

❗

「必ず行なっていたくこと」を示します。

⚠ 注意

ぶら下がらない

登らない

揺らさない

ハンガー部分を持ち上げない・移動しない

商品を掛けたまま移動しない

分解しない

❗ 解体は専用パーツを使う

解体の際、テンションによるパイプの跳ね戻りに注意

安全目安荷重

35kg

数値は、均等荷重・センター位置でのたわみ値10mm時の数値

■お買い上げいただいた商品のパーツが揃っているか、まずはご確認ください。

1

2

3

4

5

6

7

角穴があります

●セット内容

①ハンガーパイプ	×1本
②縦パイプ	×2本
③角穴付アンダーパイプ	×1本
④脚ジョイント	×4個
⑤メインジョイント	×2個
⑥傷防止フィルム	×1個
⑦解体用パーツ	×1個

共通ジョイント部ロック機構

メインジョイント部ロック機構

長穴 ストッパー

ストッパーが長穴に入りロックされます

NG OK LOOK

ストッパーが長穴に入りきるまで差し込む

奥までしっかり差し込む

角穴用ストッパー

角穴

NG OK LOOK

角穴用ストッパーがパイプ内側に干渉

角穴に納まる

1 左脚部分・右脚部分を組立てます

・・・左脚用・右脚用
2set 組み立てします

※きちんと入ったことを確認

2 脚全体を組み立てます

1 で組み立てた左右の脚部分の間に、③角穴付アンダーパイプを取り付けます

※きちんと入ったことを確認

3 ②縦パイプを挿入します

スリット穴 内側へ(左右)

スリット穴を使用してオプションパーツ(別途)の木棚受けブラケットを追加して棚板を設置することで、使い勝手の幅を広げられます

4 ⑥傷防止フィルムを(1)・(2)・(3)の手順で貼り付けます

(1) (2) (3)

(1) 貼る前にパイプのホコリや油分を除去してください
(2) 剥離紙を10mmほどはがして端に軽く貼り、平行を見ながらゆっくりと残りの剥離紙をはがしながら、
気泡が入らない様ゆっくりと貼りこんでいってください。
(3) 気泡が入ってしまった場合は針で小さな穴をあけて、抜き出してください。
※気温10度以下の環境では密着しにくくなりますのでドライヤーなどで暖めて貼りこんでください。

5 ①ハンガーパイプを(1)・(2)・(3)の順番で取り付けます

(1) 片側を先に挿入します
(2) もう片側の方へ引っ張ります
(3) 挿し込みます

カチン

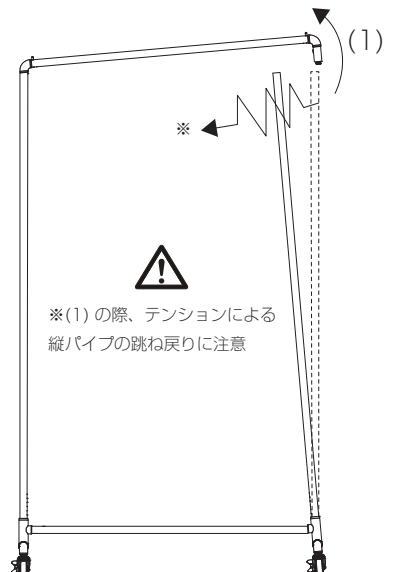
引っ張って挿し込む

※きちんと入ったことを確認

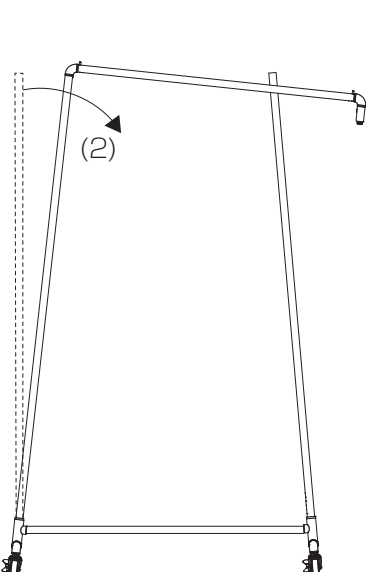
以上で完成です。取り付けが問題ないか確認してから使用してください

解体手順

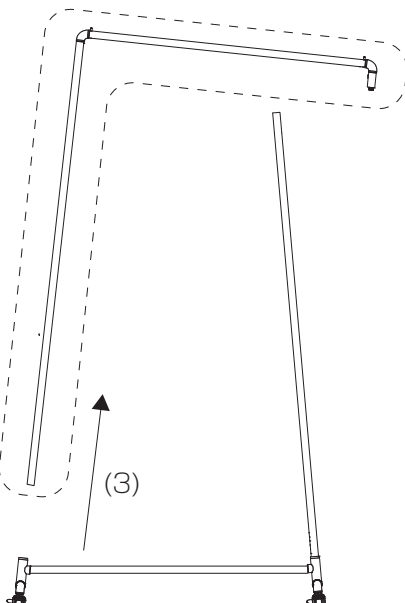
(1) 縦パイプのテンションを解体
ジョイント部の解体方法は P6 参照



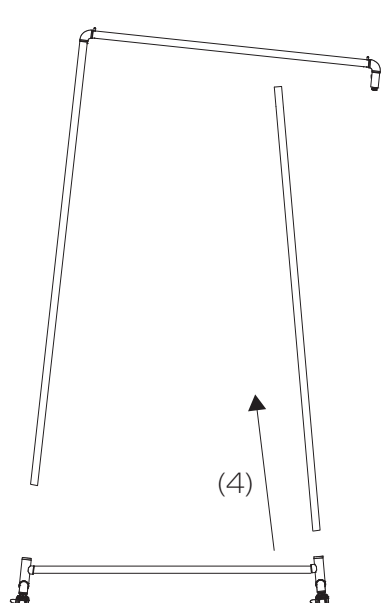
(2) 縦パイプのテンションを解除



(3) L 型のまま縦パイプを引き抜く



(4) もう片方の縦パイプも引き抜く



警告・注意

SS システムをご使用になる前に下記、警告・注意事項・メンテナンスをよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

警告

- ①警告を守らない場合、前触れなくハンガーラックが転倒するなどの突然の事故、その他破損事故が発生する恐れがあります。
- ②注意を守らない場合、施工作業中の事故や通常使用動作に伴う人身事故、破損事故の発生、又は製品そのものの機能を果たさなくなる恐れがあります。
- ③他社製品との併用はお止めください。たとえ取り付けが可能であっても、材質や製造方法の違いにより耐荷重性能や安全性が確保できない恐れがあります。
- ④部品が確実に取り付けられていることをご確認ください。
- ⑤取り付けが不十分な場合、部品・収納物が落下してケガをする恐れがあります。
- ⑥パイプにぶら下がったり、登らないでください。破損・落下・転倒してケガをする恐れがあります。
- ⑦部品は分解しないでください。破損事故の発生、又は製品そのものの機能を果たさなくなる恐れがあります。
- ⑧ハンガーラックを揺らしたり、商品を掛けたまま移動しないでください。破損や転倒してケガをする恐れがあります。
- ⑨安全目安荷重値よりも重いものを収納しないでください。部品・収納物が落下してケガをする恐れがあります。
- ⑩安全目安荷重値以内であっても、集中的な荷重や、乱暴な積載は避けください。

注意

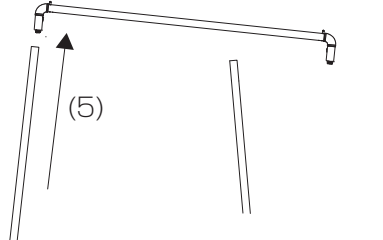
- ①弊社製品はすべて屋内用です。屋外では使用しないでください。
- ②室内であっても部屋内外の温度差が著しく違う部位には使用しないでください。
- ③同じく極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位には使用しないでください。
- ④製品不具合の原因となります。
- ⑤製品に直接水をかけたり、濡れたものを置いたりしないでください。製品不具合の原因となります。
- ⑥製品の改造はしないでください。製品の強度が失われる可能性があります。
- ⑦製品に粘着テープ（養生テープ・セロハンテープ・シール等）は貼らないでください。
- ⑧製品表面の不具合の原因となります。
- ⑨溶剤・薬品・油・インクなどが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因になります。
- ⑩入居者または第三者の不適切な使用またはメンテナンス等についても十分ご注意ください。
- ⑪製品不具合の原因となります。

メンテナンス

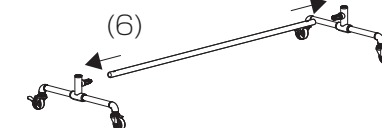
- ①日常のお手入れは乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ②有機溶剤や研磨剤の入ったクリーナーを使用すると製品のサビ、剥離の原因となります。

解体手順

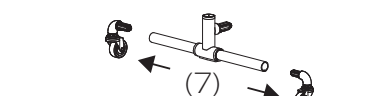
(5) もう片方の縦パイプも引き抜く



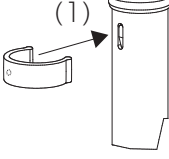
(6) 角穴付きアンダーパイプから
メインジョイントを外す

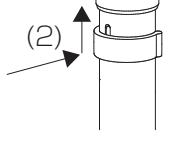


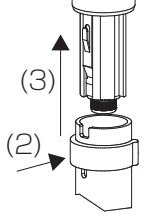
(7) メインジョイントから脚を外す



共通ジョイント部ロック機構





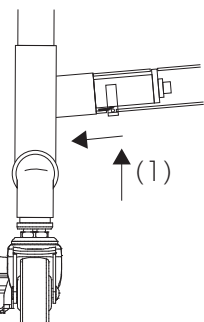


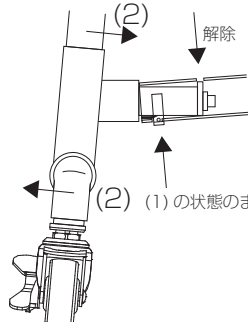
(1) ⑦解体用パーツ内側の凸ピンを
パイプ側の長穴部分に合うように
とりつける

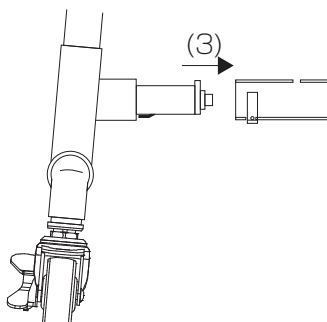
(2) ⑦解体用パーツをパイプ側に
押しながらジョイント側へ
スイッチをスライドさせ
ロックを解除する

(3) ⑦解体用パーツをパイプ側に
押したままジョイント部分を
ゆっくりと引き抜く

メインジョイント部ロック機構







(1) ⑦解除パーツを押しながらスライド

(2) 内側に倒す

(3) パイプを抜く

品質保証について

対象製品

保証の対象製品は、原則として当カタログ掲載製品とします。（特注製品は含みません。）
◎当社が保証いたしますのは、対象商品を当社から直接ご購入いただいた場合に限ります。

保証事項

通常の環境下で、当社のカタログ・施工説明書・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態で
当社の責任に起因する製品の不具合に関しましては、当社製品のみ無償で対応いたします。
尚、本内容は日本国内においてのみ有効です。

保証期間

保証期間は検収日から 1 年間とします。
当社製品の検収後（引渡後）に発見された、当社の責任に起因する製品の不具合を無償で対応する期間としております。
保証期間経過後の対応については有償となります。

免責事項

- 製品の不具合原因が次のような場合には、保証期間内であっても保証対象外になります。
- ①カタログ・取扱説明書・施工説明書・ホームページに記載された用途及び方法以外の施工あるいは使用に起因する不具合。
- ②使用上及び施工上の不備または不当な改造、不適切な維持管理による不具合。
- ③天災その他自然現象・周辺環境または製造時に実用化されていた技術では予測することが不可能な事象に起因する不具合。
- ④経時変化による通常一般的な変褪色、汚れ、サビ、カビ、劣化摩耗などの不具合。
- ⑤犬・猫・鳥・鼠などの動物の害に起因する不具合や虫害に起因する不具合。
- ⑥仕上面の傷、凹みなどの不具合など検収時に容易に発見できる不具合。
- ⑦日本国内以外での使用による不具合。

性能保証

- ①カタログ等に表示している各種性能データ等は一定の条件下で測定された参考値であり、保証値ではありません。
- ②保証方法保証期間内に「保証事項の対象となる不具合」が生じた場合、次の方法により対処します。
- ・代替製品の無償提供
- 尚、当社が出張しての交換・修理を行なうことはできませんので、ご了承ください。

◎カタログの改編のタイミングにより、本紙に掲載の情報が差異が生じる場合がございます。ご了承ください